

## 大会経費の主な変動要因について

- 開催構想(2016年)で仮定した実施競技数の増加 約80億円
  - ・ジャカルタ大会 36競技 ⇒ 愛知・名古屋大会 41競技

- 仁川大会は、韓国政府等から全面的な支援を受けており、大会経費が大きく縮減されていた。 約550億円

- ・仁川大会では大会を支援する法律や大統領令を公布

アジア・アジアパラ競技大会支援法 第4条

・組織委員会は、国、地方公共団体、公的機関、法人、団体等に対し、行政・財政協力、援助その他必要な便宜の提供を求めることができ、酌量すべき事情がない限り、関係機関はこれに応じなければならない。

- ・国等からの支援、スポンサーの現物支給により経費が大幅に縮減

- 警備：警察・軍隊の支援(警備要員)、  
スポンサーの現物支給(資機材)
- 輸送：スポンサーの現物支給(車両、運転手等)
- 競技：スポンサーの現物支給競技用具・設備等)
- 人件費：国・自治体・スポンサー等からの人材派遣
- 仮設：仁川市等による関連施設の整備

- 建設資材・宿泊料など物価高騰、人件費の上昇、円安による影響 約550億円

- ・国内企業物価指数：2015年→2025年10月 = 約1.3倍
- ・建設資材価格指数（建築）：2016年9月→2025年11月 = 約1.5倍
- ・公共工事設計労務単価：2015年度→2025年度 = 約1.5倍
- ・消費者物価指数（宿泊料）：2023年3月→2025年10月 = 約1.5倍
- ・為替レート（米ドル/円）：2016年109円/ドル→2025年155円/ドル (約1.4倍)

- 主催者(OCA) や競技団体(IF・AF) 等との協議・調整 約600億円

- ・主催者(OCA) や競技団体(IF・AF) と協議・調整した結果、選手団に提供するサービスレベルが具体化。

### <主な項目>

項目	理由
移動式宿泊施設	選手団の集積を図る宿泊拠点の整備
クルーズ船	移動式宿泊施設及びクルーズ船の収容人数の減に伴うホテルの追加確保
競技用備品・競技運営委託費等	主催者(OCA)・NOC等との調整
各競技会場の運営関係設備等	国際競技規則改正への対応等
競技役員等の宿泊・飲食費等	選手等に準じたサービス提供等
機運醸成（会場装飾・式典等）	大会価値創出
競技（クリケット）の追加	主催者(OCA)・競技団体からの要請

- アジアパラ競技大会 約30億円

- 物価高騰・人件費の上昇